

平成 29 年 3 月 31 日
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

「附属物（標識、照明施設等）の支柱路面境界部以下の変状を
非破壊で検出できる新技術について」の公募調査結果について

標記の公募については、平成 28 年 3 月 28 日から 4 月 22 日に募集し、5 月 18 日に、各応募者へ選定結果（関東技術事務所ホームページにて、7 月 20 日掲載）を通知し、6～7 月に応募者による非破壊調査が現地で行われた。

その後、照明柱撤去工事の進捗に合わせ、支柱路面境界部以下の掘削確認調査を関東技術事務所が実施し、非破壊調査との比較結果をとりまとめた。

以下、現地調査概要と非破壊調査結果を記す。

1. 現地調査概要

- ・実施期間：平成 28 年 6 月～7 月
（調査日は各社毎に異なるため、測定時の条件が異なる。）
- ・実施場所：内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所管内
一般国道 58、329、330、331 号
- ・調査対象：道路照明柱の路面境界部以下（GL ± 0 ～ - 40 mm）
- ・調査本数：全 73 本
（応募者の調査時期により、各社の調査本数が異なる（26～73 本）。）
- ・選定技術：5 技術

応募会社名(順不同)	技術名称	NETIS 登録番号
①(株)リンク	支柱路面境界部調査システム	KT-130057-V
②(有)NS 検査	コンクリート埋設材地際部の調査測定法	CB-160023-A
③(株)ジオファイブ	鋼管柱路面境界部腐食診断装置コージョントクター	KT-150121-A
④(有)ツツイ電子	ポストチェッカー II	KT-160151-A
⑤エム・ケー開発(株)	地中埋設物長さ測定装置『JTM-10』	CB-110028-VR

2. 非破壊調査結果

- ・別紙のとおり

問い合わせ先
関東技術事務所
施工調査・技術活用課